

# 栗原の稲作通信

令和元年第4号 令和元年7月2日発行

宮城県栗原農業改良普及センター  
宮城県米づくり推進栗原地方本部  
電話番号 0228-22-9437

～ 品種や生育に合わせた追肥を行きましょう / 草刈りは出穂 10 日前までに終わらしましょう ～

## 気象経過

- 6月下旬は、平年より降水量が多く、日照時間が少なくなりました。

### 東北地方1か月予報

予報期間：6月29日～7月28日

令和元年6月27日仙台管区气象台発表抜粋

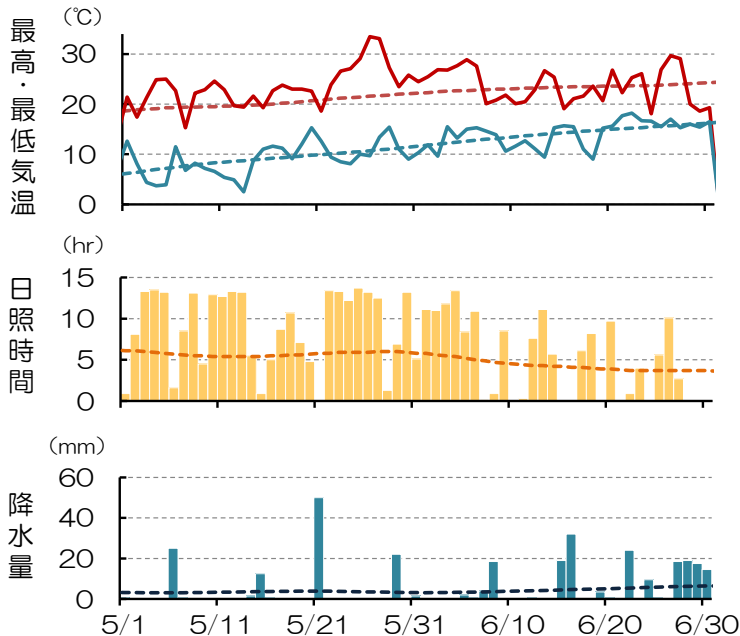
### 予想される向こう1か月の天候

平年に比べ曇りや雨の日が多い見込み。

気温：平年並みの確率40%

日照時間：少ない確率50%

降水量：多い確率50%



気象経過 (アメダス築館) \*点線は平年値

## 生育経過

### ■生育調査ほ(移植)生育状況 (7/1 現在)

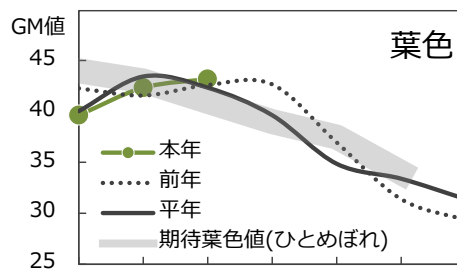
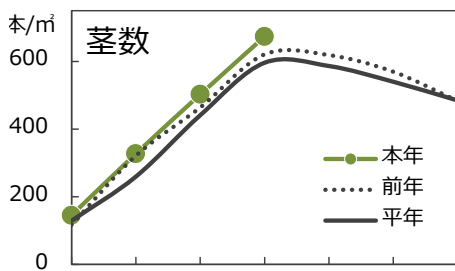
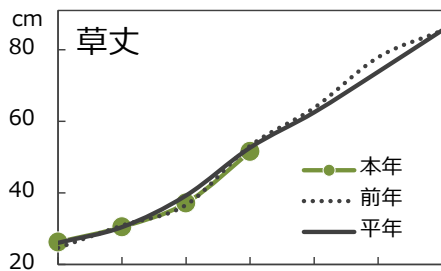
- 草丈：萌えみのりを除いて平年並～やや短い。
- 葉数：平年並～少ない。
- 茎数：平年より多い。
- 葉色：ひとめぼれ(築館)を除いて平年より濃い。

\*ひとめぼれ(築館)は、幼穂形成期に達しています(幼穂長1.9mm)。

### 生育調査ほ調査結果 (7/1 現在)

品 種	地 区	田植日			草丈(cm)			茎数(本/m <sup>2</sup> )			葉数(枚)			葉色(GM値)		
		本年	前年差	平年差	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
ひとめぼれ	築館 太田	5/4	1日早	1日早	56	97	98	735	119	131	10.6	-0.3	0.0	40.6	0.7	-0.2
ひとめぼれ	若柳 大林	5/22	2日遅	4日遅	50	97	96	735	105	105	10.1	0.2	0.0	45.9	2.8	1.5
ひとめぼれ	一迫 中屋敷	5/7	1日早	2日早	49	97	100	551	101	105	9.6	-1.1	-0.7	43.0	-1.8	1.2
ひとめぼれ	平均	5/11	同日	同日	52	97	98	673	108	113	10.1	-0.4	-0.2	43.2	0.6	0.9
つや姫	築館 留場	5/23	10日遅	6日遅	45	90	98	508	124	111	9.3	-0.9	-0.6	50.6	3.5	4.3
だて正夢	若柳 川南	5/11	2日早	-	52	94	-	555	102	-	10.1	0.3	-	46.2	0.6	-
萌えみのり	金成 新桜町	5/10	1日早	3日早	53	111	106	478	82	107	9.7	-0.6	-0.4	48.4	-0.3	2.2

注) 平年値は過去5年平均値(「萌えみのり」のみ過去4年平均値)とする



6/1 6/10 6/20 7/1 7/10 7/20 稈長 6/1 6/10 6/20 7/1 7/10 7/20 穂数 6/10 6/20 7/1 7/10 7/20 穂揃 止葉

ひとめぼれの生育の推移 (ひとめぼれ生育調査ほ3か所の平均)

■直播展示ほの生育状況（7/1現在）

- ・前年より播種が遅いので、葉数は平年より少ないですが、草丈、茎数は概ね前年並で、葉色は前年より濃くなりました。

直播展示ほ調査結果（7/1現在） \*べんもり湛水直播（点播）

品 種	播種日		草丈(cm)		茎数(本/m <sup>2</sup> )		葉数(枚)		葉色(GM値)	
	本年	前年差	本年	前年比(%)	本年	前年比(%)	本年	前年差	本年	前年差
萌えみのり	5月13日	8日遅	39	97	798	99	7.7	-0.7	46.3	1.4

今後の管理

■水管理

- ・中干しは、土の表面に軽くひびが入る程度を目安に、幼穂形成期までに終了しましょう。鉄コーティング湛水直播では、倒伏軽減のため強めに中干しを行いましょ。
- ・中干し直後は走り水程度として、徐々に湛水状態に戻しましょう。その後は間断かん水を基本とします。
- ・幼穂形成期（幼穂長1～2mm）から減数分裂期（幼穂長3～12cm）に17℃以下の日最低気温が続く場合は、深水管理を行い、幼穂を保護しましょう。

■追肥

- ・幼穂長、生育量を把握して、品種毎に適期に適量の追肥を行いましょ。
- ・有機入り肥料を追肥に使う場合は、肥効が現れるまで時間がかかるので、早めに施用しましょ。
- ・一発型肥料を基肥に使用した場合は、基本的に追肥を控えましょ。

追肥時期の生育量と追肥量を目安

\*生育量の範囲内～下回る場合に追肥が可能です

品 種	幼穂形成期（幼穂長1～2mm）			減数分裂期（幼穂長3～12cm）		
	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉色 (葉緑素計)	追肥量 (窒素成分) (/10a)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉色 (葉緑素計)	追肥量 (窒素成分) (/10a)
ひとめぼれ	470～530	38～40	1kg	450～500	35～37	1kg
ササニシキ	—	—	—	550～580	32～34	1～1.5kg
つや姫	550～580	35～37	2kg	—	—	—

★だて正夢の追肥量（窒素成分量/10a）

- ・基本は「減数分裂期2kg」
- ・茎数が少ない場合は、**「幼穂形成期1kg+減数分裂期1kg」**

だて正夢の生育量を目安

項目	幼穂形成期	減数分裂期
草丈 (cm)	64～70	76～82
茎数 (本/m <sup>2</sup> )	390～460	380～420
葉色 (葉緑素計)	40～42	37～39

■いもち病対策

- ・葉いもち発生量は「平年並」、発生時期は「7月第2半旬」（平年よりやや遅い）と予想されています。（6月20日 病害虫防除所）
- ・葉いもちの病斑が確認されたら、直ちに茎葉散布剤による防除を実施しましょ。
- ・\*「萌えみのり」などのいもち病に弱い品種や、予防防除をしていないほ場では、特に注意が必要です。

■斑点米カメムシ対策（雑草防除）

- ・出穂期前後に、水田周辺の雑草地や畦畔の草刈りを行うと、斑点米カメムシ類が水田へ移動します。畦畔などの草刈りは、**水稻の出穂10日前まで（7月中旬まで）**に終わらしましょ。
- ・ほ場内のイヌホタルイやノビエは斑点米カメムシ類を誘引するので、7月上旬までに追加防除しましょ。